（様式1）

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等
実 務 経 歴 書

（第二種冷媒フロン類取扱技術者講習）

受講申請者の業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経験について相違ないことを証明します。

年　　月　　日

証明者

所 在 地	〒　　－
事業所名	
役 職 名	
氏　　名	
連 絡 先	

※**証明者**は、所属企業の代表者または事業所の責任者、部長等の責任のある立場の方

受講申請者

氏名		生年月日 （西暦）	年　　月　　日生
勤務先名		証明者との関係	
冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験年数	年　　ヶ月 （【7. 別表】の訓練施設での訓練年月を含む）	**※左記実務経験について、無資格者は3年以上、有資格者は1年以上ないと受講できません。 ※左記実務経験に、【8. 別表】の訓練施設で、技能照査に合格かつ職業訓練を修了した者は、訓練年月（1年又は2年）を経験年数に含むことができる。 ※⑨ウについては保守サービスの実務経験は不要とする。**	
冷凍空調機器の製造・品質管理業務年数	年　　ヶ月	※左記は受講資格が⑨ウの「**高圧ガス製造保安責任者（甲種、乙種、丙種化学又は機械）**」で受講する方のみご記入下さい。 ※左記の業務年数は5年以上ないと受講できません。	

実務経験年数とは、「冷凍空調設備業」を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、施工、保守・メンテナンス業務の経験年数のこと。

証明者と受講申請者が同一の場合にのみ、この誓約書欄に署名・押印して下さい。　※本人自署の場合は押印不要

この業務経歴書の記載内容が事実と異なる場合は、登録を取り消されても異存がないことを誓約します。	
氏　名	㊞

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表（技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限）、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

様式2(表)

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受講願書

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構　御中

標記講習を受講したいので、関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

写真貼付欄
(カラー写真)
正面無帽
6ヵ月以内撮影
ﾀﾃ3×ﾖｺ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月(西暦で記入)
20　年
月

ホームページの技術者名簿への掲載
□希望する　□希望しない
上記□に必ずチェックを入れてください。
公表内容は技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限です。

申込日:　　年　　月　　日

受講希望会場	会場名:第　　回　　会場　〔受講日　　年　　月　　日〕

フリガナ		性別	□男 □女	生年月日	西暦　年　月　日
氏名					

現住所1 (都道府県名から記入)	〒　－　　都道府県	
現住所2 (建物名、部屋番号など)		
電話番号など	電話　(　)	FAX　(　)
	E-mail	

フリガナ			
勤務先名			
部署名		役職名	

勤務先住所1	〒　－　　都道府県	
勤務先住所2 (建物名など)		
勤務先電話番号など	電話　(　)	FAX　(　)
	E-mail	

受講資格等 [1.～10.に○] (該当する種・級・区分・部門にも○) (右記10.以外、資格者証等の写しを添付)					
	1.	冷媒回収推進・技術センター(RRC)登録冷媒回収技術者 [登録番号(6ケタ数字記入) :　　]			
	2.	フロン回収協議会等が実施する技術講習会合格者	9.	知見を有する者(ア～オに○)	
	3.	高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械)	1種 ・ 2種 ・ 3種	ア	高圧ガス保安協会認定の冷凍装置検査員(旧)
	4.	冷凍空気調和機器施工技能士	1級 ・ 2級	イ	冷凍空調工事保安管理者に係る保安確認講習修了者
	5.	冷凍空調技士	1種 ・ 2種	ウ	高圧ガス製造保安責任者(甲種・乙種・丙種化学又は機械)
	6.	冷凍空調工事保安管理者	A区分 ・ B区分 ・ C区分	エ	高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械1種・2種・3種)試験合格者
	7.	技術士	機械部門 ・ 衛生工学部門	オ	冷凍空調技士(1種・2種)試験合格者
	8.	自動車電気装置整備士		10.	上記1～9の資格の保有なし(無資格)

注) 関係書類は、裏面に記載してあります。必ず添付して下さい。

※これより下は事務局処理欄

受講番号	講習会番号	受付

経歴書	経歴確		資格	資格写	振込控	受講票	身分証	修了考査	合否
	サ	製							

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表(技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限)、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

様式2（裏）

この受講願書には、下記の書類を添付して下さい。

1）受講願書（本紙）

2）業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等　実務経歴書（様式1）

3）受講票（様式4）

4）添付書類1　受講料の振り込みの控え（写し）

5）添付書類2　身分を証明するもの
（運転免許証の写し、マイナンバーカードの写し（通知カードは不可）、
住民票の写しのいずれか1つ）
※ 氏名・生年月日・現住所が確認できるように提出して下さい。
※ 募集要綱　7. 身分を証明する書類についてを参照

6）添付書類3　各種資格の資格者証、合格証、修了証、登録証等の写し
（「無資格者」で受講する場合は不要）

＊4）～6）は別なA4用紙に貼付してください。3つの書類を同一用紙に貼付しても可。

＊写真は、裏に氏名を記入のうえ貼付して下さい。（撮影後6ヵ月以内のもの）

■ 注意事項
①願書等に記入する際は黒ボールペンをご使用下さい。
②記入間違いを訂正する場合は、訂正箇所を二重線等で消して下さい。訂正印は不要です。

様式4（表）

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受　講　票

受講者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第　　回　　会場
受講開始日	年　月　日

※受講番号	

フリガナ	
氏　名	
生年月日	西暦　　年　　月　　日生

写真貼付欄
（カラー写真）
正面無帽
6ヵ月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月日
年　月

注）縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄にノリ付けしてください。（写真は6ヵ月以内に撮影したもの）
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。

※欄は記入しないで下さい。

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表（技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限）、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受　講　票

主催者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第　　回　　会場
受講開始日	年　月　日

※受講番号	

フリガナ	
氏　名	
生年月日	西暦　　年　　月　　日生
現住所	〒
電話番号	（　　）
勤務先名	
勤務先住所	〒
電話番号	（　　）

写真貼付欄
（カラー写真）
正面無帽
6ヵ月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月日
年　月

注）縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄にノリ付けしてください。（写真は6ヵ月以内に撮影したもの）
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表（技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限）、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

第二種冷媒フロン類取扱技術者講習申込みチェックリスト

受講申込みに際し、願書等を送付する前に、必ずこのチェックリストでご確認下さい。

■ 注意事項
①願書等に記入する際は黒ボールペンをご使用下さい。
②記入間違いを訂正する場合は、訂正箇所を二重線等で消して下さい。 訂正印は不要です。

		実務経歴書（様式1）	チェック欄
	①	***有資格者の場合*** ： ***冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験*** *(※)* ***年数は、1年以上ありますか？*** ***無資格者の場合*** ： ***冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験*** *(※)* ***年数は、3年以上ありますか？*** (※)「実務経験」とは、原則として「冷凍空調設備業」を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、業務用冷凍空調機器の施工、保守・メンテナンス業務の経験のことです。他の業種等の実務経験では、受講できません。	
	②	受講資格が⑨ウの「高圧ガス製造保安責任者（甲種・乙種・丙種化学又は機械）」の方は、「冷凍空調機器の製造・品質管理業務年数」は5年以上ありますか？ 受講資格が⑨ウの方は、保守サービスの実務経験は不要です。	
	③	証明者は、所属企業の代表者または事業所の責任者、部長などの責任のある立場の人ですか？	
	④	「証明者との関係」は、「社員」や「下請」、「協力会社社員」等、証明者とのつながりを記入していますか？	
	⑤	証明者が受講する場合は、証明者が受講する場合は、一番下の誓約欄に記入、押印（本人自署の場合は押印不要）していますか？ （例えば受講者が代表者である場合）	
受講願書（様式2）			
	①	写真は、カラーで鮮明なものですか？（試験に合格した場合は、この写真が技術者証に載ります。）	
	②	受講希望会場名は、記入されていますか？	
	③	該当する受講資格をお持ちですか？お持ちでない場合、⑩の「上記①～⑨の資格の保有なし（無資格）」に〇印をしていますか？	
	④	有資格者の場合、該当する受講資格に〇印をしていますか？	
	⑤	④の受講資格の該当する「種・級・区分」にも〇印をしていますか？	
	⑥	裏面をお読みいただきましたか？	
	⑦	有資格者の場合、該当する資格の証明書の写しを添付していますか？	
		1)「RRC冷媒回収技術者」で登録証を紛失等している場合、第二種講習受講のための「受講資格証明書」を発行しますので、ご本人よりJRECOに連絡して下さい。（電話：(03)5733-5311） 2)「RRC冷媒回収技術者」の場合、資格が失効していても受講できます。その場合、失効した登録証の写しを添付して下さい。（添付できない場合は、本人がJRECOに連絡の上、「受講資格証明書」の発行を依頼し、それを添付して下さい。）但し、資格が失効している場合、受講料は通常の28,160円（税込み）となります。 ※資格が有効であるのに、古い登録証を見てご本人が失効していると判断してしまう場合もあるので、十分ご注意下さい。受講申込み後、資格有効であることが判明しても差額の返金等はできません。 → 事前にJRECOに連絡をいただければ、JRECOで確認は可能です。（電話：(03)5733-5311） 3)「フロン回収協議会等が実施する技術講習会合格者」について、例えば、半日程度の受講のみの講習修了者（試験なし）及びその修了証での申込みは不可とする。 4)「有資格者」として受講要件を満たさない場合には、規定の「実務経験」が3年以上あれば「無資格者」で受講申込みをしてもらうことも可能。 4)「高圧ガス製造保安責任者」、「冷凍空調技士」は、試験合格者でも可 5)「冷凍空気調和機器施工技能士」は、「技能検定合格証書」（技能士カード・手帳も可）の写し、または発行機関名、技能士番号が明記されていれば「合格通知」でも可 6)「冷凍空調工事保安管理者」は、保安確認講習修了証でも可	
	⑧	受講資格がRRC冷媒回収技術者で、受講料21,890円（税込み）で申し込む場合、⑦の資格の証明書（登録証）の写しは、現在資格有効なものですか？	
	⑨	身分を証明するものの写しを添付しましたか？	
	⑩	受講料の振り込みの控え（写し）を添付しましたか？	
受講票（様式4）			
	①	写真を2枚貼付していますか？	
	②	写真はカラーで鮮明なものですか？	
	③	受講票の裏面は確認しましたか？	

（ご注意） 申請関係書類に記入漏れや不備がある場合は、受講申込みを受け付けできない場合があります。

＜提出書類：ご郵送の前に、もう一度ご確認下さい。＞

□	1）	受講願書（様式２） （顔写真１葉、）
□	2）	業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経歴書（様式１）
□	3）	受講票（様式４） （顔写真２葉を貼付）
□	4）	添付書類１　受講料の振込み控え（写）（A4 用紙）
□	5）	添付書類２　身分を証明する以下いずれか１つの書類等（A4 用紙） ア．運転免許証の写し　　イ．マイナンバーカードの写し（通知カードは不可） ウ．住民票の写し
□	6）	添付書類３　受講資格を証明する資格者証等の写し（A4 用紙） （「無資格者」で受講する場合は不要）

＊４）～６）はＡ４（同一の用紙で可）の用紙に貼付して下さい。

封筒の前面に、「第二種冷媒フロン類取扱技術者講習申込書在中」と明記の上、配達の記録が残る方法（書留や特定記録等）で郵送して下さい。

JRECO 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構